

# 夜の紙博

## －和紙と灯りのアート展－

11月23日(金)～11月25日(日) 17:00～20:30 ※17時までは通常どおり

【入場料】 23日(金) 全日 大人 250円 小中高校生 50円  
24日(土)・25日(日) 17時以降 大人 250円 小中高校生 50円 ※17時までは通常料金



ライトアーティスト島田正道氏、Artist ARTのとびら主宰Rin(井岡由実)氏の演出による夜の紙博を開催します。

土佐和紙と光を斬新に使い、ダイナミックに愛らしく仁淀川と流域の自然の情景を表現します。

1,500枚の土佐和紙折り紙でできた光の花々、約60mの紙と光で表現した仁淀川、手漉きの和紙で織りなす森の中に立つ小屋には斬新な視点でつくられた愛らしい和紙の創作物を飾ります。

さらに、土佐和紙ならではの魅力を参加型インスタレーションやワークショップを通じて発信します。



### 島田正道

ライトアーティスト。公園、牧場、商業施設などの公共空間を光の遊園地のように変化させる大規模体験型インスタレーションを制作している。スマートイルミネーション横浜、六本木アートナイト、Amsterdam Light Festival、Norrköping Light Festival、Toronto Light Festivalなど、国内外のライトフェスティバルに参加。昨年は高知県佐川町にて地域おこし協力隊員として五位山イルミネーションを企画。現在東京と高知県佐川町の2拠点で活動中。



### Rin (井岡由実)

アーティスト/教育者・花まる学習会取締役。花まるグループの芸術メセナとしてGallery OkarinaBを立ち上げる。ロンドン、シンガポールなど海外での展示や、子どもたちのための創作ワークショップ「Atelier for KIDS」など、幼児教育とアートの交わる場所を世の中に提示し続けている。花まる学習会の教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。子どもたちや保護者から「りん先生」として親しまれている。著書に『国語なぞべ〜』草思社 高濱正伸共著他。

### ～手すき和紙体験～

手すき体験も時間延長♪  
19時30分まで  
体験できます。  
料金：400円



### 23日(金・祝)は、梶本神社 秋の大祭、 Kami祭も開催されます

いの大国さまの秋の大祭にあわせて、「神」「紙」「ジンジャー」の町、いの町を楽しむイベントです。  
紙の博物館で手すき体験をした和紙に楮のひもをつけてオリジナルの絵馬を作り、大国さまに奉納できます。